

第 168号

2020年9月

# ラルーラ通信

<発行>  
中部学院大学  
子ども家庭支援センター  
〒504-0837 岐阜県  
各務原市那加甥田町30-1  
Tel.058-375-3605  
fax058-375-3609



## “見かたを変える”ことで見えてくるもの

子ども教育学科 講師 八桁健

「今年の7月は、豪雨に猛暑、逆戻りの台風など、連日『記録的』『観測史上初』『予測不能』などの言葉が飛び交いました。」これは、2年前(2018年8月号)の『ラルーラ通信』で私が冒頭に書いた言葉です。毎年、数々の災害が発生しては記録を塗り替えています。今回の新型コロナウイルス感染症(COVID-19)は、病気そのものだけでなく、社会生活や概念までも塗り替え、現在も予測不能な日常の真ただ中におります。

私は普段、中部学院大学で図工・造形表現を担当していますが、芸術の持つ力の一つに「発想の転換」があると考えています。もう少し平たく、「見かたを変える」と言っても良いかもしれません。例えば、制作の場面一つとっても、途中で離れて作品を眺めてみて初めて気づくことがあります。絵を逆さまにしてみたら面白い発見が見つかるということもあるでしょう。また、鑑賞の場面でも、見かた・感じ方は人によって様々です。

私が大学で担当する授業は演習が多いため、通常の授業形態では人との接触が避けられません。そこで、今年の前回は全て遠隔授業に変え、主にLINEオープンチャットを活用して、各自が自宅で教材開発した作品をオープンチャットのリレーに投稿してもらう方法にしました。そこではお互いの投稿にコメントをつけることができるのですが、思いがけず、普段の授業ではできない、全員が全員に対してコメントをつけるという多方向型の授業ができました。他にも、各自が自宅にあるトイレットペーパーに文字を書いて数秒の動画を撮影し、それを受講生全員分繋げることで、空間を越えた共同制作動画を作成することができました。詳しくは、中部学院大学HPの「WEBオープンキャンパス」内に動画が掲載されておりますのでご覧ください。(http://web3.chubu-gu.ac.jp/web/opencampusweb/)

コロナ禍の中で見かたを変えるということに関して、自身も脳性まひの当事者であり、小児科医/東京大学准教授でもある熊谷晋一郎氏は、2020年6月5日に次のような記事を書いています。「体が平均的な人と違うから障害者ではなく、その時々社会環境に体が合っていない人々のことを障害者と定義します。(中略)これほどまでに急激に社会が変化すると、大なり小なり全員が障害者になったと言えます。(中略)潜在的にはみんながこれまでにならぬ不便を経験しているのだから、連帯のチャンスです。」NHKハートネット福祉情報総合サイト(<https://www.nhk.or.jp/heart-net/article/364/>)

コロナ禍によって不便を感じることも確かに増えました。しかし、阪神淡路大震災や東日本大震災後に社会概念が少しずつ変化した時のように、これまで普通だと思っていたことの“見かたを変える”チャンスと捉えてみても良いのではないのでしょうか。



“水遊び”楽しかったよ！

暑い夏の一番の遊びはやっぱり水遊び！今年もそれぞれの水遊びを思い切り楽しみました。でもいつもの夏のように、みんなでワイワイガヤガヤ賑やかに楽しむのではなく「ソーシャルディスタンス」を保てるような工夫をして遊びました。

大きなプールは止めて、個々で楽しみ小さなプールやタライに切り替えある程度の距離も取れるような配置で。遊びも 水遊び・砂遊び・シャボン玉遊びなどいろいろ準備をし、それぞれのご家族毎に距離をとって楽しめるような工夫しました。と言っても、やっぱり仲良しのお友達同士はくっついて遊びたいし、楽しそうな遊びを見つけたら興味津々で仲間に入りたいたいし… 子どもたちはいつの間にか一緒に遊んでしまいますが、ママたちは上手く距離を保ち子どもたちと一緒に楽しい時間を過ごしていました。大人の関わり方の大切さを学んだ夏の砂場デッキでした。

お花いっぱいラ・ルーラに！

笑顔の写真でラ・ルーラにいっぱいの花を咲かせよう！と、少しでも明るくなるように夏の初めから「花作り」をしています。大きめの丸い花芯部分に笑顔の写真を貼り、周りの花びらは思い思いに自由に貼り付けます。ヒマワリのように見えたりデージーのように見えたり個性豊かな花が出来上がっています。



壁面に飾った自分の写真を見つけて嬉しそうに笑う姿に更に笑顔の輪が広がっています。色とりどりのカラフルな花びらを始め材料は豊富にたくさん用意しています。ラ・ルーラにお越しの際には是非作ってみてくださいね。花いっぱい笑顔いっぱいのラ・ルーラに！！

「ぎふ木游館」オープン！

岐阜県が体験できる総合的な木育拠点として「ぎふ木游館」が完成し7月末にオープンしました。岐阜県は国内有数の森林県であり、その森林の恩恵を受け「木と共生する文化」が受け継がれています。岐阜県の豊かな自然やそれに影響を受けて生まれてきた伝統と文化に誇りを持ち、地域の将来を担っていく人を育てたい そんな思いから「ぎふ木育」が始まりました。

—「ぎふ木游館」HPより抜粋—

館内は「木育ひろば」「赤ちゃんひろば」「木工室」「木育ショップ」など体験型フロアで、施設も遊具も岐阜県産材の様々な樹木で構成されているのも特徴の一つです。

詳しくは次のラ・ルーラ通信に載せますのでお楽しみに！

入り口フロアには  
巨大「つみマスくみマス」の  
オブジェ

自然のままの樹木が  
あちらこちらにレイアウトされています  
(ブナ・トチ・ヒノキ 他)  
手前は樹齢400年のスギの大木で作った  
直径1.5mのトンネル



幼稚園のカラー帽子のリメイク

思い出の幼稚園のカラー帽子をリメイクして抱き人形の帽子に。実際の帽子のサイズを縮小し、人形の頭のサイズに合わせてリメイクされていました。布のはぎ方はもちろん小さなツバや襟足ガードも本物そっくりです。また実際にお子さんが使用していた思い出の帽子なので 帽子の襟足ガードに付いていたお子さんのネームはそのまま利用して仕上げてありました。ちなみに人形の服は、ママが若い時に来ていたワンピースの布だそうです。

次は幼稚園の制服を人形サイズのリメイクに挑戦するそうです。まずは試作を作りながら試行錯誤し、その後卒園したら思い出の制服にハサミを入れてとりかかるとのこと。完成がまた楽しみです。

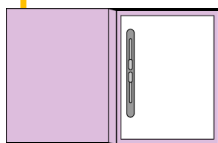


帽子の襟足ガードには「れ〇〇」の名前が

お出かけセット ファイルに入れて

子どもを連れて出かける時、ちょっとした待ち時間に子どもが退屈しないように お気に入りの物をまとめたセットを用意しておくとう便利です。巾着袋やお気に入りの小さなバックにまとめて入れてもいいのですが、今回は事務用品のファイルにまとめる所がポイントのようです。

- ① 半透明のジッパー付きの袋に入れることで中身のおもちゃがすぐにわかる。
- ② 袋の底の部分に二つ穴パンチで穴を開けるとファイルに綴じることが出来て入れ替えが簡単。
- ③ ファイルの表紙裏を利用してホワイトボードを張ると更に遊びが広がる。



お子さんのお気に入りを入れた「ベストお出かけセット」を是非作ってみてください。

事務用ファイルを利用して  
 ㊦ジッパー付き袋におもちゃ  
 ㊧ホワイトボード



ジッパー付き袋の中身は…  
 シール・折り紙  
 手作りマグネット版  
 水性ペン 他

絵本の世界を飛び出して！ パパと一緒にサンドイッチ作り

パパに絵本を読んでもらうのが大好きな A ちゃん。もちろんパパも A ちゃんに絵本を読むひとときが至福の時間ようです。

ある日のこと、いつものように「サンドイッチ」の本を読み終え、絵本の中のサンドイッチをパパがつまんで食べる真似をすると「これは A ちゃんの！」と独り占め。そこでパパは「じゃあ サンドイッチを作ろうよ」と誘うと「うん！」と大きくなずきサンドイッチ作りが始まりました。材料 トマト・レタス・ゆで卵などは早々に用意出来ましたが、チーズやハムは馴染みにスーパーでは見当たりません。大人なら「まあこれでも良いか…」と妥協するのですが子どもはそうは行きません。そうするとパパも材料に拘り始め、あちらこちらのスーパーで探すと、倉庫型の外国の大型スーパーで見つけて一件落着。絵本通りのサンドイッチが出来上がったようです。

次に挑戦したのは「おべんとう」の絵本。こちらは茹で野菜の他は卵焼きとポテトサラダとから揚げなので比較的日常的馴染みのある食材ですぐに出来たようです。

絵本の読み聞かせから始まり一緒に作った時間も実際に食べる時も何度も楽しめたひとときだったとパパからのコメントでした。





## <ラ・ルーラ開設日> 火・水・木・金・土曜日



催しがあるときも ラ・ルーラ内では自由に遊べます。

10月の予定							
日	月	火	水	木	金	土	
				1	2 誕生会	3	
		風船で遊ぼう！					作って遊ぼう！
4	5	6 リフレッシュ講座	7	8	9 誕生会	10	
		傘袋で遊ぼう！					
11	12	13 リフレッシュ講座	14	15 身体測定	16 誕生会	17	
		新聞紙で遊ぼう！					
18	19	20 移動図書	21	22	23 誕生会	24	
		風船で遊ぼう！					
25	26	27 リフレッシュ講座	28	29	3 誕生会・身体測定	31	
		傘袋で遊ぼう！					

お問い合わせ先 TEL:058-375-3605 FAX:058-375-3609



### 10月の行事・内容紹介



#### 1日～3日・21日～24日 風船で遊ぼう！

風船ボールを作って遊びます。投げたり弾ませたり羽根つきみたいに遊んだり…  
思い思いに遊びは広がります。どんな遊びが出来るでしょう。楽しみですね。

#### 7日～10日・28日～31日 傘袋で遊ぼう！

濡れた傘を入れる 細長いビニール袋を使って遊びます。傘袋ロケットを中心に思い思いの  
作品を作ってゲーム遊びをします。こちらも遊び方は無限大。新しい遊び方も飛び出すかな。

#### 14日～17日・21日～24日 新聞紙で遊ぼう！

細長く丸めて棒を作って何かに見立てたり、丸めてボールを作ったり、ビリビリ破っても  
面白い新聞紙を使って思い切り遊びます。それぞれのお子さんの興味関心によって遊び方は  
自由です。いろいろな遊びが出来るように準備しています。思い切り遊びましょう！

#### 毎週土曜日 作って遊ぼう 工作遊び

空き箱など大小様々な廃材をいろいろ取り交ぜ、個別に準備します。  
その他の材料や用具も個別に準備しますので自由に製作をお楽しみください。

#### 20日 移動図書館・読み聞かせ 図書館スタッフによる 本の紹介と読み聞かせ

#### 15・30日 身長体重測定 身長計・体重計は終日用意しています。 お子さんの機嫌の良い時にいつでもどうぞ。

#### 毎週金曜日 誕生会 「密」を避けるために毎週金曜日に個々でお祝いします。 \*誕生カードなどを準備しますので参加される方は事前予約をお願いします。

#### 6・13・27日 お母さんのためのリフレッシュ講座 「みつろうラップ作り」 布に「みつろう」をしみ込ませて洗って繰り返して使えるラップを作ります。一応日にちを設定し ましたが基本的にいつでも対応いたします。詳しい内容は予約時にお尋ねください。

